



ASSABU LIFE

厚沢部ライフ「北海道の自然あふれる「厚沢部暮らし」を体験するお試し移住ガイド」

ASSABU
厚沢部





豊かな水をたたえ、陽の光を反射しキラキラと輝く鶉ダム。鶉ダム展望台広場から、その景色を一望することができる(閉鎖期間有)。また、ダムの麓には、広々としたコテージやカーサイトをはじめ、シャワー、コインランドリーなどが揃う人気のオートキャンプ場「ハチャムの森」がある。



厚沢部町のあれこれ



左
空の青と深い緑に広大な畑に咲く
メークインの花が映える

右
「土橋自然観察教育林(レクの森)」
の象徴的存在であり、樹齢約500～
600年といわれる巨木「ヒバ爺さん」

北海道の中でも南に位置するため、比較的
温暖な気候で暮らしやすい厚沢部町は農業
に適した地域。特産品であるメークインをは
じめ、産地指定を受けているダイコン、キャベ
ツ、ニンジンや米、大豆など、さまざまな作物
が栽培されており、いたるところに田園風景
が広がっている。町を彩る薄紫色のメークイ
ンの花は、初夏の風物詩でもある。国道沿い
には直売所が立ち並び、採れたての新鮮な
野菜を味わえるのも魅力的だ。

南北の植物や多くの動物を観察すること
ができるのが「土橋自然観察教育林(レクの
森)」。深く息を吸い込むと緑の息吹が感じ
られ、日本の「遊歩百選」にも選ばれている。
「鶉ダムオートキャンプ場・ハチャムの森」
などのレジャー施設もあり、町全体が豊か
な自然に包まれている。

また、市街地を流れる清流・厚沢部川は、
アユが生息するほど水質が良く、シーズン中
は多くの釣り人が集う。釣り名人の言葉を
借りれば、平日のちょっとした空き時間にも
釣りができるしまうのだ。

そのほかにも、人々の疲れを癒す温泉や、
四季を通して行われるユニークなイベント
など、厚沢部町の魅力は語り尽くせない。ぜ
ひ、一度実際に体験してほしい。



清流と森林に囲まれ
豊かな自然が息づくまち
あっさぶ ちやう

厚沢部町でちよつと暮らし

どこまでも広がる大きな空と心
地よい川のせせらぎ。風が頬をな
で、澄み渡る空気を思い切り吸い
込む。
何気なく過ごしている毎日の中
で、見落としがちだった日々の出
来事が、厚沢部町にいると一つひ
とつ愛おしい物語に感じられる。
ぜひ一度、厚沢部町で体験して
みませんか？

ASSABU-CHO
厚沢部町





「空が広くて自然がキレイ」と話す九州女子大学の学生2人



北の暮らしと私

本間内 外崎 明さん

自然と人との絆で育まれる 安心安全な農産物



厚沢部町生まれ、厚沢部町育ち。幼い頃からずっと農業に携わってきた外崎さんは、特産品であるメークインや米、大豆などさまざまな農産物を栽培している。

厚沢部町は北海道でも比較的温暖なため、栽培できる作物が多い。「メークイン発祥の地」ということもあり、町内の多くの農家で作られているのがメークインだ。この日も畑で採れたメークインの選別作業が行われていた。

「忙しい時期は朝5時から夜8時まで働き詰めだよ。でも、やっぱり自分で蒔いた種

が成長して、自分の腕次第で作物の出来が決まるから。もちろん天候の影響も受けるっていう難しさもあるけど、やりがいがあるよ。」と語る外崎さん。さらに、「近所の農家が手伝いに来てくれることもあって、本当に助かっている。みんな人情味があるからね。人付き合いが大切なんだよ。」と続けた。

厚沢部町では九州女子大学と提携し、大学生が厚沢部町を訪れ生活や文化を学ぶ研修事業を行っている。

外崎さんのところにも、女子大生が2人

写真は精米される前のお米。北海道米の代表的存在である「ななつばし」や道南生まれ道南育ちの「ふっくらんこ」を栽培している



ホームステイに来ていた。「若い人と交流できるっていうのは楽しいよね。いろんな意見が聞けるし、仕事の後に一緒に晩酌するのが楽しみ」なのだそう。

農業のこと、厚沢部町のことを笑顔で語る外崎さんの言葉はあたたかく、人と人との繋がりが大切という想いを強く感じた。お互いが助け合い、生活していくことがこの町では当たり前のことであり、そしてこれからも続いていくのだろう。



北の暮らしと私

本町 前井 敏弘さん



釣りのために道具を積み込みやすいよう車内を改造したという前井さんの愛車

釣りは生活の一部 清流で今日も釣りを楽しむ

明治三〇年創業。老舗食堂「前井食堂」を営む前井さんのもう一つの顔が釣り名人だ。

いつもは山奥へ入って釣りを楽しんでいるそうだが、取材陣を見て「その格好じゃ、いつも釣りしてるような場所には行けないね。この町では、仕事の休憩時間に釣りができちゃうっていうのも魅力の一つだから、気軽に出来るように行こうか。」と車を走らせること約一分。

厚沢部川が流れる土手へと連れて行ってくれた。

市街地を流れる清流・厚沢部川は、イワナやヤマメのほか、アユ釣りもできる釣りの名所。8月にはアユ釣り大会も行われる。

厚沢部町で生まれ育った前井さんは、専門学校を卒業後、東京でマスコミ関係の仕事をしていた。忙しい日々が続くなかで、「何か違うな」と感じていたという。そして「釣



仕事の合間を縫って、毎日のように釣りへ出かける前井さん。町内では釣り名人として知られ、夏に行われるあゆ釣り教室の講師も務める

りがしたい！」と思い立ち厚沢部町へ帰ってきた。

なぜ釣り名人と呼ばれているのか尋ねると「子どもの頃からやっていたし、毎日川に入っているからじゃない？釣りは競うものじゃないから。」との答えが返ってきた。

釣りだけではない。春は山菜、夏はクワガタ、秋はきのこ採りと、自然が四季折々の楽しみを与えてくれる。特にクワガタは趣味の枠を超え、有志が集まってイベントを開催。

一〇〇種類ものクワガタを展示したところ約六〇〇〇人も来場し大盛況だった。「冬は？」との質問に「冬眠」と笑顔で答えた前井さん。豊かな自然との付き合い方が、少し垣間見えた気がした。



北の暮らしと私
新町 福島 伸之さん 千尋さんご夫妻

世間話をするのも楽しい 地域密着のお肉屋さん

町で唯一のお肉屋さん「福島精肉店」を営む福島さん。豚一頭からわずしか取れない直腸をオリジナルの味噌ダレで味付けした味噌ホルモンや味噌生ラム、味噌牛カルビ、塩鳥ネック(せせり)などが好評で、近隣の市町村にもファンを持つ。ほかに、期間限定販売の鳥の



ガラスケースにずらりと並ぶ肉。店内には調味料やお菓子などもある

丸焼きや手羽先があり、お盆には店頭で実演販売される手羽先を求めて行列ができる。皆数十本単位で買って行くほどの人気ぶりだ。
地元の人の要望もあり、肉以外の食材も並ぶスーパーマーケットのような品揃え。町内ではココと他1ヶ所しか肉が手に入らないので、「元旦と子どもの行事だけは休み、それ以外は毎日営業しています。」と福島さん。厚沢部町に住む人にとって、なくてはならない存在だ。



北の暮らしと私
本町 倉谷 守男さん

オリジナルスイーツと やさしい笑顔に出会える

「くらや製菓」は町で唯一の和洋菓子店。ショーケースに並ぶ色とりどりのお菓子は「一つ一つ心を込めて作られている」。
厚沢部町の特産品を使った菓子にも挑戦している倉谷さん。新聞で紹介された話題となった、光黒(ひかりくる)大豆を使った黒豆ロールはお土産に



定番商品からオリジナルスイーツまで揃えているので、お祝い事や贈答品、ティータイムにぜひ

もピッタリ。そのほか、さつまいも「黄金千貫」を使用した芋焼酎喜多里の生チョコやゼリーなど、試行錯誤を重ね厚沢部町の特色を生かした製品を生み出している。
「四季を感じられるのटना町です。目新しいお菓子よりも昔ながらの定番商品が好まれています。」と倉谷さん。人柄が表れたようなやさしい味わいのお菓子は評判が高く、その味を求め、今日もお客様がやって来る。

※掲載されている情報は2009年8月取材時の内容です。



北の暮らしと私
当路 吉田 真一郎さん 藍さんご夫妻

農作物の収穫時期は 喜びの多い日々

兵庫県出身の吉田真一郎さんと厚沢部町出身の藍さん。吉田さん夫妻は結婚を機に、藍さんの実家である農家を継ぐことを決め、藍さんのご両親と一緒に暮らし始めた。自分たちが育てた作物を収穫する時期はいつもワクワクするのだそう。



メークインの選別作業風景。こうして安心安全な作物が届けられる

「自分たち同様、農家の若い後継者が周りに増えてきているので、みんなで協力して厚沢部を支えていければ。」と吉田さん夫妻。その力強い言葉と2人の仲睦まじい姿が印象的だった。

夏は農業に精を出し、11月末3月末は真一郎さんの実家へ夫婦で帰っている。この期間、真一郎さんはアルバイト、藍さんは専業主婦として過ごし、ゆつくりと自分たちの時間を楽しむ。こういったメリハリのある生活が出来るのも、厚沢部町にきたおかげだと話す。



北の暮らしと私
清水 陶芸家 七尾 佳洋さん

自然の厳しさと対峙し 静寂の中で作品を生み出す

陶芸家の七尾さんは函館市出身。兵庫県で陶芸家柴田雅章氏に師事をした後、厚沢部町に移住した。現在は直接注文を受けるほか、展示会などで精力的に活動している。
北海道で独立したいと考え、いくつかの候補地の中で厚沢部町に決めた。「決め手は役場の対応の良さ。住居兼工房のためには借家が廃校などを探していたんですが、その時のサポートも良かったんで



工房の1階は作業場、2階はギャラリー。陶芸作品はコンクールにも出展している

すよ。」「アトリエ兼ギャラリーは、地域の人に手伝ってもらいながら七尾さん自身が建てた。
しかし、「都会と比べると生活面での不便さはあります。雪かきも大変です。フロンティアスピリットを感じて頑張れることもあります。」と七尾さん。「町民への医療や子育て支援を充実してほしい。」と率直な意見を語ってくれた。

Type B

3LDK

木造2階建・一戸建

風景に調和する北の住宅

隣接するA棟と同じく「太鼓山」の中腹に位置しており、道路側の屋根形状を低く抑えるなど風景を壊さないよう考慮。内部は大屋根を生かした吹き抜けとし、広々とした空間を構成している。自然との調和と開放感を重視した、厚沢部町ならではの北の住宅。



設備



平面図



1F リビング

ベッドルーム



システムキッチン

作業スペースが広いカウンターキッチン。広々としたシンク、お手入れ簡単なIHクッキングヒーター



バスルーム

手すりや腰掛スペースなど安心して使えるユニバーサルデザイン。断熱効果が高い魔法びん浴槽を採用



トイレ

手すりがついたユニバーサルデザインのトイレ。流し忘れをなくすオート便器洗浄機能付き

□禁煙 □ペット不可

□駐車場:2台

●商店街・コンビニ／徒歩約5分

●飲食店／徒歩約10分

●病院／徒歩約10分

面積

◎1F 床面積: 102.02 m² (30.86 坪)

◎2F 床面積: 59.62 m² (18.03 坪)

◎延床面積: 161.64 m² (48.89 坪)

Type A

2LDK

木造2階建・一戸建

時代を巡る住宅

市街地からほど近い「太鼓山」の中腹に位置し、小高い場所から一望できる眺望も魅力。地場古木材を使用した外観や土間が「過去」、白を基調としポップモダンなインテリアを配置した2階が「現代」、ロフト空間を「未来」として構成した、まさに時代を巡る住宅。



設備



平面図



2F リビング

ベッドルーム



システムキッチン

赤がアクセントのシステムキッチン。広々としたシンク、お手入れ簡単なIHクッキングヒーター



バスルーム

手すりや腰掛スペースなど安心して使えるユニバーサルデザイン。断熱効果が高い魔法びん浴槽を採用



トイレ

赤が印象的なトイレは、エコロジーな節水・節電機能付き。オートパワー脱臭機能も備わっている

□禁煙 □ペット不可

□駐車場:2台

●商店街・コンビニ／徒歩約5分

●飲食店／徒歩約10分

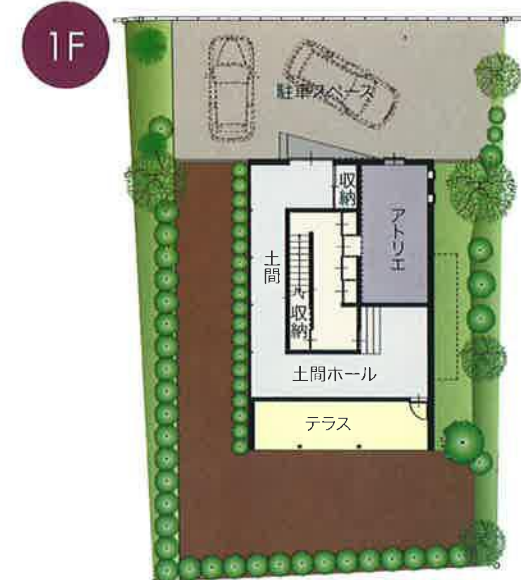
●病院／徒歩約10分

面積

◎1F 床面積: 74.52 m² (22.54 坪)

◎2F 床面積: 78.66 m² (23.79 坪)

◎延床面積: 153.18 m² (46.33 坪)



2F ロフト



Type D

3LDK

木造2階建・一戸建

原野に建つ主張する家

C棟に隣接した広大な厚沢部町を強く感じられるロケーション。見渡す限りの平地に建つ純白の外観は、山々の緑や大地に同調しながらも存在感を放つ。玄関を入ると吹き抜けのインナーパティオがあり、パティオを中心として1階、2階が繋がりのある空間となっている。



設備



面積

- ◎1F 床面積：99.37 m² (30.06 坪)
- ◎2F 床面積：65.41 m² (19.78 坪)
- ◎延床面積：164.78 m² (49.84 坪)

設備



システムキッチン

リビングを見渡せるカウンターキッチン。広々としたシンク、お手入れ簡単なIHクッキングヒーター



トイレ

広い範囲で操作できるフラットリモコンを採用。節水機能や流し忘れをなくすオート便器洗浄機能付き



バスルーム

手すりや腰掛スペースなど安心して使えるユニバーサルデザイン。断熱効果が高い魔法びん浴槽を採用

Type C

3LDK

木造平屋建・一戸建

厚沢部「和の家」

市街地から少し離れた山林地域に位置し温泉も隣接。平屋で寄棟屋根の純和風の佇まいを持つ。内部はリビングやダイニング、和室が一体となり、平屋ならではの広々とした空間を構成。広大なロケーションと「和」のゆとりを全面に出した住宅。



平面図



面積

- ◎延床面積：151.62 m² (45.86 坪)

設備



システムキッチン

作業スペースが広いカウンターキッチン。広々としたシンク、お手入れ簡単なIHクッキングヒーター



ベッドルーム

- 禁煙 □ペット不可 □駐車場：2台

- 商店街・コンビニ／徒歩約35分
- 飲食店／徒歩約30分
- 病院／徒歩約30分



設備



トイレ

手洗器がスタイリッシュな広々としたトイレ。節水機能や流し忘れをなくすオート便器洗浄機能付き

バスルーム

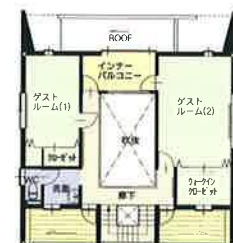
手すりや腰掛スペースなど安心して使えるユニバーサルデザイン。断熱効果が高い魔法びん浴槽を採用



1F



2F



- 禁煙 □ペット不可 □駐車場：3台

- 商店街・コンビニ／徒歩約35分
- 飲食店／徒歩約30分
- 病院／徒歩約30分

厚沢部町ちょっと暮らし案内

北海道に観光で訪れたことはあるけれど…、長期に滞在して生活したいという憧れはあるけれど…、移住となると慣れない北国生活に不安が…という方に朗報です。まずは、北海道生活を厚沢部町でちょっと暮らししてみるのはいかがでしょうか？一戸建住宅で、ゆったりとした厚沢部生活を心ゆくまでお過ごしください。

厚沢部町ちょっと暮らし住宅とは、短期滞在の方から長期滞在の方まで幅広く受け入れることができ、電化製品・家具等の備品が一通り揃っているため、手荷物一つで移住生活を体験できる滞在施設です。また、敷金、礼金、更新料、仲介手数料は不要で、初期投資を抑えることができる移住・交流の促進を目的とする施設です。

受 付	●滞 在 希 望 開 始 日 の 1 年 前 の 月 初 め か ら 受 付 い た し ま す (休 日 の 場 合 は 翌 営 業 日 ・ 先 着 順) ※ 例 え ば 、 来 年 の 10 月 10 日 か ら 1 ヶ 月 滞 在 し た い と 考 え れ ば 、 申 込 は 10 月 1 日 か ら と な り ま す 。																		
受付方法	●お電話または体験施設空き情報確認票で空き施設・期間を確認→予約→使用申込書で申込→使用許可書を送付→申込金の振込→申込完了 ※体験施設空き情報確認票及び使用申込書は、http://sutekinakaso.comからダウンロードできます。 ※施設に限りがあるため、ご希望に添えない可能性がございます。予めご了承ください。																		
対 象 者 (体験者)	●厚沢部町に移住・二地域居住・シーズステイを検討されているご夫婦やそのご家族 ●事業の主旨に賛同してアンケート調査にご協力いただける方																		
滞在期間	●1週間以上6ヶ月以内 ●6ヶ月を超える滞在をご希望の方はご相談ください。																		
ちょっと暮らし住宅 (体験施設・全4戸)	●すべての体験施設において、生活に必要な最低限な電化製品、家具等の生活備品を取り揃えています。 ●断熱性の高い壁や窓ガラスを使用し、省エネ対策を施したオール電化住宅です。																		
支 払 い	●体験者は使用許可書の交付を受けたときには、賃料の一部(20%)を申込金として前納してください。申込金を除く賃料については、滞在開始日(当日も含む)までに一括納付してください。																		
キャンセル料	<table><thead><tr><th>キャンセルのお申し出日</th><th>キャンセル料</th><th>手数料</th></tr></thead><tbody><tr><td>下記の日より前</td><td>0 円</td><td>0 円</td></tr><tr><td>30 日前～15 日前</td><td>0 円</td><td>1,000 円</td></tr><tr><td>14 日前～前日</td><td>申込金の 50%</td><td>0 円</td></tr><tr><td>当日・連絡なしの不滞在</td><td>申込金の 100%</td><td>0 円</td></tr><tr><td>キャンセル料の限度額</td><td>30,000 円</td><td>—</td></tr></tbody></table> ●お申込のキャンセルの場合は速やかにご連絡ください。 ●申込完了後のキャンセルに限り、キャンセル料が発生いたします。	キャンセルのお申し出日	キャンセル料	手数料	下記の日より前	0 円	0 円	30 日前～15 日前	0 円	1,000 円	14 日前～前日	申込金の 50%	0 円	当日・連絡なしの不滞在	申込金の 100%	0 円	キャンセル料の限度額	30,000 円	—
キャンセルのお申し出日	キャンセル料	手数料																	
下記の日より前	0 円	0 円																	
30 日前～15 日前	0 円	1,000 円																	
14 日前～前日	申込金の 50%	0 円																	
当日・連絡なしの不滞在	申込金の 100%	0 円																	
キャンセル料の限度額	30,000 円	—																	
そ の 他	●体験施設に固定電話はございませんので、滞在期間中はご自身の携帯電話で対応願います。 ●体験施設に寝具類はありませんが、リース(貸し布団)をご案内できます。 ●安心して滞在していただくために、旅行保険等に参加されることをお勧めします。 ●滞在期間中のご自宅のために、ホームセキュリティ(留守宅ガード)等に参加されることをお勧めします。																		

※厚沢部町ちょっと暮らし事業の内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

※申込の際は、「厚沢部町ちょっと暮らしご利用規約」を熟読し、ご承諾の上お申し込みください。

〈お申し込み・お問い合わせ先〉

素敵な過疎づくり株式会社
厚沢部町役場 総務政策課

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207 Tel.0139-64-2022 Fax.0139-67-2035
<http://www.sutekinakaso.com> E-mail info@sutekinakaso.com

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207 Tel.0139-64-3311 Fax.0139-67-2815
<http://www.town.assabu.lg.jp> E-mail info-soumu@town.assabu.lg.jp

〈事業主体〉 厚 沢 部 建 設 協 会 北海道檜山郡厚沢部町緑町72-1

Type A MAP



Type B MAP



Type C MAP



Type D MAP



料金案内

1棟12万円／月
(水道光熱費含む。敷金・礼金無し)
1週間からご利用になれます

●賃料には施設の使用に伴う電気代、水道代、NHK受信料、駐車場代を含みます。生活に必要な電化製品、備品は一通り揃っているものの、ホテル・旅館などの宿泊施設とは異なり、洗面具(石鹸・シャンプー等)及び衛生用品(歯ブラシ・タオル・ティッシュペーパー・トイレペーパー・台所洗剤・スポンジ等)の日常消耗品は各自でご用意ください。

●寝具類(布団・タオルケット・毛布等)は備えていないので、ご希望の方はご案内(斡旋)します。

●厚沢部町までの往復旅費及び滞在施設の賃料や生活費、行動費などの諸費用は体験者の負担となります。

●冬季には別途暖房料金を頂きます。

ASSABU LIFE

厚沢部ライフ

この住宅は、地域住宅モデル普及推進事業（平成20年度2次補正予算 国土交通省所管）の補助を受け建設しました。

北海道内への定住・二地域居住促進を図るための、長期滞在型生活体験住宅です。

また、道産材（地場産材）を活用した「長寿命の住宅における基本性能等の基準」を満たしており、移住者向けモデル住宅を兼ねています。

●問い合わせ先

素敵な過疎づくり株式会社

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207
Tel.0139-64-2022 Fax.0139-67-2035
<http://www.sutekinakaso.com>
E-mail info@sutekinakaso.com

厚沢部町役場 総務政策課

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207
Tel.0139-64-3311 Fax.0139-67-2815
<http://www.town.assabu.lg.jp>
E-mail info-soumu@town.assabu.lg.jp

〈事業主体〉 厚 沢 部 建 設 協 会 北海道檜山郡厚沢部町緑町72-1

